



長野県立大学
後援会

会報

2024.9

Vol.11

ご挨拶

長野県立大学 後援会会長 網代 隆雄

会員の皆様におかれましては、日頃より長野県立大学後援会にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

早いもので新年度の半分が過ぎようとしています。一時過ぎ去ったかにみえた新型コロナウイルスがまた「11波」として復活しつつある中で、それでも学生たちは積極的に大学生活を謳歌していることと思います。

今年は平和の祭典であるべきパリ五輪は世界の紛争による分断で複雑な思いを持ちながら競技している選手や関係者も少なくありません。

しかし、本学の基本精神「グローバルな視野で地域に貢献できるリーダーとなるために」そのような世界情勢をそれはそれとして受け止めつつ、学びの本質を捉えていける学生になってほしいと願うばかりです。

今年も後援会として学生たちに何をしてあげられるかを一保護者としても真摯に考え、皆様後援会の保護者様とともに、応援してまいりますので、よろしく願いいたします。

最後になりましたが、会員の皆様のますますのご発展とご健勝を祈念して、挨拶とさせていただきます。



新たな県立大学のスタート

長野県立大学 学長 金田一 真澄

いつも、後援会には本学に対し温かなご支援をいただき、深く感謝しております。

今年は、大きな変化として、理事長の交代がありました。今まで6年半、安藤国威理事長が大所高所から長野県立大学を、経営に関することから教育研究に関する事まで、すべてにおいて監督・指導してくださいました。

10月からは、テルモ株式会社顧問の佐藤慎次郎さまが新理事長として就任され、新たな体制で動き出します。どうかご期待ください。

東洋経済が毎年出版している臨時増刊号『本当に強い大学2024』では、本学が101ある公立大学の中で9位となり、「県立大学」という名称がつく大学としては、2位になりました。本学をメディアが上位に扱ってくださることは大変有難いことですが、全教員がきちんと学生を教育していることが評価されたのだと理解しています。

本学の学生たちは地域を元気にする活動の輪を広げ、メディアにも度々扱われるほどで、就職状況も就職率100%のまま順調に推移しています。

会長の網代隆雄さまをはじめ、後援会のみなさまには一層のご支援を、どうかよろしく願い申し上げます。



退任にあたり、感謝のこトバ

公立大学法人長野県立大学 理事長 安藤 国威

「世界を動かしていくのは、いつも、若者の熱意です。」創刊号でこの言葉をお伝えしたのは2019年5月のことでした。その1年前の2018年4月に開学と同時に理事長に就任して6年半、開学準備の期間を含めると約10年が経ちました。全てがゼロからのスタートであった本学が無事に立ち上がり、今年3月には3回目の卒業生を送り出すことができましたこと、これも偏に保護者の皆さまの並々ならぬご支援とご協力のお陰と、心より感謝申し上げます。

本学は、グローバルな視野を持ち、地域に貢献できるリーダーを輩出することをミッションとして掲げ、学生が失敗を恐れず、あらゆることに挑戦できる環境づくりに力を注いできました。学生たちもそれに応えて、「1年次全寮制」では初めての共同生活を通じて自主性や社会性を身につけ、「海外プログラム」では多様な価値観に触れ、大きく成長する姿を見せてくれています。

今後も本学が地域にとって無くてはならない存在として成長・発展していくことを心から願っています。



特集1 ～ 交流 ～

＊ ＊ ランチ会 ＊ ＊

RA の活動 ～新入生とのランチ会～

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科2年 RA 加藤 瑠千亜

今年度のRAの活動として4月中旬、新入生とともにランチ会と題して交流会を行いました。ランチ会の内容としては、昼にお弁当を食べながらお話をして交流するというものでした。ランチ会は強制ではなく任意参加であり、参加したい方を募集しました。最終的には100名を超える応募がありました。ランチ会で利用する、弁当の発注もRAが主体となって行いました。

ランチ会の目的としては、新入生同士で交流できる機会を設けたいと考えたからです。1年生は寮生活をするためユニット内での交流はあるものの、数十人としか交流できないため、ユニット外の人とも交流する場を設けられたら良いなと考えました。

そして、新入生の中には大学生になり地元を離れて、今までとは違う環境に来て不安なこともあると思います。ランチ会が、その不安を少しでも解消できるような環境づくりの第1歩となれば嬉しいなと思いました。

また、ランチ会の開催日時を4月にしたのは、新入生が入寮してできるだけ早く交流会を開催し、RAのことを知ってもらったり、新入生同士の交流を広げてもらったりしてほしいと考えたため、4月に開催しました。

最後に、このランチ会を通して、RAと新入生のコミュニティーが築けて良かったと感じました。

RA : Resident Assistant (レジデント・アシスタント)



＊ ＊ 球技大会 ＊ ＊

球技大会を振り返って

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科1年 寮長 南 美空

6月4日（火）に球技大会が行われました。私はこの行事を成功させるためにセリーナさんとたくさん準備をしました。

寮長になってから初めての大きな仕事である球技大会は正直言うととても大変な仕事でした。日程を決めたり場所を決めたり…。想像以上に様々な仕事があり、毎日とても大変でした。私1人では絶対にできなかつたろうことをセリーナさんがサポートをしてくれたおかげで達成することができました。当日も思った以上にハプニングが多く、かなり苦勞をしましたが何とか無事に終わらせることができました。

寮長として球技大会を主催することでたくさんの経験をすることができました。大変なことも多かったですがとても楽しかったです。よい経験をさせてもらった学生サポートセンターの皆さん、参加して下さった皆さん、そしてセリーナさんに大きな感謝を示したいと思います。

入寮後初のスポーツイベント

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科1年 副寮長 シェフラー セリーナ小雪

6月4日（火）に寮の隣にある後町ホールで球技大会を開催した。ユニット対抗で女子はバレーボール、男子はバスケットボールの試合を行った。今回の球技大会は、私（副寮長）と寮長で企画し実施した。私たちは、寮長・副寮長という立場から、寮生がさまざまな悩みやストレスを抱えているという声を多く聞いていた。そこで、思う存分体を動かせば、少しは心も体もリフレッシュできるのではないかと考え、このようなイベントを企画した。入寮して初めてのイベント企画だったため、うまくいかないこともあったが、多くの人力を借り、無事に成功させることが出来た。みんなが本気で試合をしている姿、楽しんでいる姿が多くみられてよかった。



特集2 ～ 海外へ ～

英語教育

グローバルマネジメント学部准教授
英語教育部会長

シエロ カチョフ

この大学の設立当初からの目標の一つは、世界から学び、世界の人々とつながることができる学生を育成することです。英語は世界とつながるための重要なツールです。

2年間の英語集中プログラムはすべて必修科目で、学科により12～14単位で構成されています。学生たちは授業についていくために良く勉強します！彼らは教員のサポートを受けながら、多くの課題にチャレンジします。1年生は英語の基礎の理解を深め、英会話と英語ディスカッションを身に付けます。2年目の終わりには、すべての学生が公開英語プレゼンテーションイベントに参加します。イベント中、学生は英語で話すだけでなく、英語で質問し、それに英語で答えることも行います。



グローバルマネジメント学部の2年生のイベントは「Student Trade Show」といいます。学生グループは、自分の生活の問題と、その問題を解決するための製品やサービスを考えます。プレゼンテーションでは、学生が解決策を説明し、質問に応じることも英語で行います。(写真はStudent Trade Show)

英語集中プログラムの結果、学生全員が英語で会話し、ディスカッションし、グループで英語プレゼンテーションを行うことができるようになります。学生が英語を使うことに自信を持つことで、扉を開いて世界とつながる勇気が得られます。

海外研修の引率・同行を終えて

学務課グローバル化推進係 穂谷 真奈美

2つの海外研修の引率・同行を終えて共通して感じたこと。それは、与えられた環境下で、いかに能動的に動くかで見える景色が異なるということである。

スウェーデンのウプサラにはNationという学生組織がある。本学学生は一時会員となり、飲食提供の場にて地元の大学生との交流を持つことができるのだが、学生によって「Nationで友達が沢山できた！」という感想もあれば、Nationを活用せずに「もっと地元の学生との交流がしたかった」という感想もあった。また、イギリスのレスターでは、あるビジネス研修先が先方の都合で変更となってしまったのだが、どうしても関連施設に足を踏み入れたいと言っていた学生から、個人で交渉し、一度断られてもめげずに二度目に、特例で中に入れてもらったというエピソードを聞いた。



たった数週間の滞在ではあるが、何を掴めるかは学生自身の〇〇したいという強い気持ち次第である。これから海外研修を迎える学生に向けてのよい参考例にしたい。

交換留学に行って

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科3年 望月 勇走

グローバルマネジメント学部3年の望月勇走です。現在、学校の交換留学制度を利用して台湾の輔仁大学で1年間勉強しており、そのうち半年が経過しました。現地では英語で経営学の授業を受けており、1・2年次の英語の授業が大いに役立っています。また、これまでに海外プログラムで短期留学を経験していることが、今回の長期留学への不安を和らげてくれました。現地では主に英語でコミュニケーションをとりますが、台湾では中国語が主流のため、現地の無料の夜間中国語クラス（週6時間）にも参加し、勉強しています。

また、現地には外国人留学生向けのイベントを開催するサークルがあり、そこで多くの新しい友人ができました。輔仁大学がキリスト教の大学であることもあり、さまざまな国籍の学生が集まっており、交換留学生や語学学生など多様なバックグラウンドの人々と交流しています。充実した毎日を過ごしており、残りの半年間も楽しみにしています。



Campus Topics

●学生表彰

令和5年度学長賞・学部長賞の受賞者は次の通りです。学長表彰式は4月17日(水)に開催されました。
(学年は令和5年度時点)

学長賞

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科

1年 嘉喜 いたか・林 美里 2年 齋藤 七生・宮川 彩音 3年 西澤 歩乃花・松下 奈央

健康発達学部食健康学科

1年 牛島 萌衣 2年 佐野 友梨 3年 金田 真希

健康発達学部こども学科

1年 春日 幸織 2年 荒木 唯伽 3年 小林 美月

学長特別賞

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科 田村ゼミナールⅡ

学部長賞

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科

1年 伊藤 千太郎・上原 晴貴・小川 将太郎・小野 みなみ・加藤 悠河・加藤 瑠千亜・金井 美希
上嶋 大聖・河原 虎太郎・小林 さくら・小林 紗綾・藤森 菜奈子・望月 大士・山本 菜月
綿貫 剛

2年 池田 星・大古田 愛美・大谷 紗衣里・小泉 あかり・小林 茉央・瀬戸 美羽・土屋 菜々美
土屋 未来・徳本 有里・西尾 美由・早川 真由・布川 康生・松橋 りりか・丸山 結
光澤 文弥・目黒 麻弥・吉沢 春音・脇 千紘

3年 千田 海生・會田 拓馬・新井 和奏・伊藤 理夏・内山 瞳依・大久保 光騎・大倉 健輔
加藤 花梨・門脇 廉・唐澤 真奈・高部 紗永・千葉 優穂・土持 万由香・手塚 英里
中尾 彩那・永坂 啓・林 瑞季・星野 和奏・柳沢 奈々子

健康発達学部食健康学科

1年 伊村 美優・女屋 里歩・小林 倭歌・羽根渕 日咲・林 実優・前田 早穂
2年 今宿 麻衣・下里 明由実・樋口 優希・丸山 奈子・山崎 理央
3年 加科 莉胡・谷口 真唯・宮原 志帆

健康発達学部こども学科

1年 大島 千空・関 彩花・中井 千楓・疋田 乃愛・松本 彩花
2年 高瀬 未来・徳武 千風・矢野 瑞貴
3年 上田 優花・高木 涼音・富田 明日香・牧 葉澄

●令和6年度長野県立大学・大学院入学式

4月5日（金）、三輪キャンパス講堂において、令和6年度長野県立大学・大学院の入学式が挙行されました。新入生は学長と一人一人握手を交わし、本学の入学を実感しました。

今年度は、学部生260名（編入学生を含む）、大学院生9名が新たなスタートをきりました。



学部生	グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科（編入学生含む）	188名
	健康発達学部 食健康学科	30名
	こども学科	42名
大学院生	ソーシャル・イノベーション研究科	6名
	健康栄養科学研究科	3名

●新歓イベント開催

4月6日（土）、在學生は、工夫を凝らした様々な催し物を学内各所で開催し、新入生を歓迎しました。新入生は、不安ながらも友人と学内を回り、サークル活動を知り、楽しく先輩と会話する機会となりました。



令和6年度長野県立大学後援会総会

●令和6年度長野県立大学後援会総会の報告

令和6年度の後援会総会は、昨年度に引き続きWEB表決での開催となりました。多くの会員のみなさまにご参加いただき、ありがとうございました。

- 第1号議案 令和5年度長野県立大学後援会事業報告
- 第2号議案 令和5年度長野県立大学後援会収支決算書及び監査報告
- 第3号議案 令和6年度長野県立大学後援会事業計画
- 第4号議案 令和6年度長野県立大学後援会収支予算書
- 第5号議案 令和6年度役員を選出

以上の議案がすべて承認されました。

令和5年度長野県立大学後援会事業報告

予算項目	実施時期	事業内容
会議費	6月	後援会総会、理事会開催
事務費	5月～3月	後援会費振込依頼 総会案内、会報発送、作業補助謝礼
広報費	9月、3月	後援会会報第9号、第10号発行
サークル活動助成費	7月～3月	公認サークル44団体中15団体及びサークル本部会へ活動費を助成
学生会活動助成費		支出を伴う該当事業なし
ボランティア活動助成費		支出を伴う該当事業なし
学園祭助成費	10月	学園祭Fun2023実施に対し、学園祭実行委員会へ助成
その他自主活動助成費		支出を伴う該当事業なし
寮生交流活動助成費	10月	1年生交流会、フィンランド学生の寮歓迎会の実施費用を助成
寮祭助成費		寮祭を実施（@象山寮）し、費用の一部を助成
教育環境整備支援費		寮内インターネット環境の充実のためLANケーブルを設置
キャリアアップ助成費		支出を伴う該当事業なし
福利厚生備品助成費	4月～3月	信濃毎日新聞及び市民新聞の購入（寮）、図書館へ163冊の図書を寄贈
卒業生記念品	3月	卒業生へ記念品を贈呈（記念品の作成、手提げ袋の作成）

令和5年度長野県立大学後援会収支決算書

収入決算額 28,796,181円
 支出決算額 5,144,472円
 差引残額 23,651,709円（次年度へ繰越）

◎収入の部

（単位：円）

項目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	差引増減(B-A)	備考
会費	7,840,000	7,820,000	△ 20,000	40,000円×195人、20,000円×1人(3年次編入)
繰越金	20,975,927	20,975,927	0	
諸収入	200	254	54	預金利息254円
収入の合計	28,816,127	28,796,181	△ 19,946	

◎支出の部

（単位：円）

項目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	差引増減(B-A)	備考
総務費	940,000	864,622	△ 75,378	
会議費	40,000	13,003	△ 26,997	web総会、理事会（1回）
事務費	500,000	615,471	115,471	封筒事務用品、郵送費、式典生花代
広報費	400,000	236,148	△ 163,852	会報第9号、第10号発行
事業費	8,900,000	4,279,850	△ 4,620,150	
学生自主活動促進費	4,650,000	2,475,219	△ 2,174,781	
サークル活動助成費	2,000,000	606,010	△ 1,393,990	公認サークル47団体中20団体及びサークル本部会へ活動費を助成
学生会活動助成費	200,000	0	△ 200,000	該当活動なし
ボランティア活動助成費	150,000	0	△ 150,000	該当活動なし
学園祭助成費	2,000,000	1,869,209	△ 130,791	学園祭実行委員会へ助成
その他自主活動助成費	300,000	0	△ 300,000	該当活動なし
学生寮活動促進費	1,750,000	335,166	△ 1,414,834	
寮生交流活動助成費	500,000	136,667	△ 363,333	1年生交流会、フィンランド学生の寮歓迎会の実施費用を助成
寮祭助成費	500,000	28,670	△ 471,330	寮祭を実施（@象山寮）し、費用の一部を助成
教育環境整備支援費	750,000	169,829	△ 580,171	寮内インターネット環境の充実のためLANケーブルを設置
キャリアアップ助成費	500,000	0	△ 500,000	該当活動なし
福利厚生備品助成費	800,000	354,439	△ 445,561	新聞2紙（寮）、寄贈図書（163冊）
卒業生記念品	1,200,000	1,115,026	△ 84,974	記念品の購入、手提げ袋の作成
支出の合計	9,840,000	5,144,472	△ 4,695,528	
予備費Ⅰ	6,976,127	0	△ 6,976,127	
予備費Ⅱ	12,000,000	0	△ 12,000,000	
翌期繰越	0	23,651,709	23,651,709	
総計	28,816,127	28,796,181	△ 19,946	

令和6年度長野県立大学後援会事業計画

予算項目	実施時期	事業内容
会議費	6月、11月	後援会総会、理事会開催
事務費	通年	事務運営に係る消耗品の購入、郵便物の発送、学生アルバイトの謝金等
広報費	9月、3月	後援会会報第11号、第12号発行
サークル活動助成費	通年	公認サークル及びサークル本部会の活動費を助成 公認サークル：29団体（5月21日時点）
学生会活動助成費	通年	全学的学生組織による活動への助成
ボランティア活動助成費	通年	サービスラーニングへの参加に係る交通費等を助成
学園祭助成費	10月	学園祭「Fun2024」実施のため、学園祭実行委員会への助成
その他自主活動助成費	通年	学生によるその他自主活動への助成
寮生交流活動助成費	通年	全1年生を対象とした交流活動等の実施費用を助成
寮祭助成費	2月	寮祭の実施費用を助成
教育環境整備支援費	通年	教育的効果の向上のための寮内環境整備事業を支援
キャリアアップ助成費	通年	インターンシップ参加等のキャリア形成費の助成、会員向け就活情報セミナー実施等による支援
福利厚生備品助成費	通年	寮の新聞の購入、寄贈図書購入、学生食堂の支援等による福利厚生者の拡充
卒業生記念品	3月	卒業生へ記念品を贈呈

令和6年度長野県立大学後援会収支予算書

収入予算額 31,811,959円
 支出予算額 8,840,000円
 予備費総額 22,971,959円

◎収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	差引増減(A-B)	備考
会費	8,160,000	7,840,000	320,000	40,000円×255人分×0.8
繰越金	23,651,709	20,975,927	2,675,782	
諸収入	250	200	50	預金利息
収入の合計	31,811,959	28,816,127	2,995,832	

◎支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	差引増減(A-B)	備考
総務費	940,000	940,000	0	
会議費	40,000	40,000	0	理事会等
事務費	600,000	500,000	100,000	事務用品、郵送・切手、アルバイト謝金、入学・卒業式生花代等
広報費	300,000	400,000	△100,000	会報2回発行(9月・3月)
事業費	7,900,000	8,900,000	△1,000,000	
学生自主活動促進費	4,700,000	4,650,000	50,000	
サークル活動助成費	2,000,000	2,000,000	0	公認サークル及びサークル本部会への活動助成
学生会活動助成費	200,000	200,000	0	
ボランティア活動助成費	100,000	150,000	△50,000	サービスラーニング参加交通費等助成
学園祭助成費	2,200,000	2,000,000	200,000	
その他自主活動助成費	200,000	300,000	△100,000	
学生寮活動促進費	1,100,000	1,750,000	△650,000	全1年生を対象
寮生交流活動助成費	400,000	500,000	△100,000	
寮祭助成費	400,000	500,000	△100,000	
教育環境整備支援費	300,000	750,000	△450,000	寮における教育環境整備支援
キャリアアップ助成費	400,000	500,000	△100,000	学生向けキャリア支援、会員向け就活情報セミナー等実施費用
福利厚生備品助成費	700,000	800,000	△100,000	新聞代、図書寄贈、福利厚生事業実施
卒業生記念品	1,000,000	1,200,000	△200,000	卒業記念品代@4,000円×約250人
支出の合計	8,840,000	9,840,000	△1,000,000	
予備費Ⅰ	10,971,959	6,976,127	3,995,832	
予備費Ⅱ	12,000,000	12,000,000	0	繰越すべき会費分の相当額
総計	31,811,959	28,816,127	2,995,832	

※1 過年度の実績を踏まえ、複数の事業費を減額しました。

※2 コロナ後の活動の増加と物価の高騰を踏まえ、学園祭助成費を増額しました。

議案に係る主な質問等(抜粋)

Q：予備費に残すことを考えずに、学生のために積極的に会費を使用したほうがよろしいと思います。

起業支援や資格取得など、チャレンジする学生に手厚く支援してあげられる会になってほしいと思いますがいかがでしょうか。

A：資格取得や学修など、広く学生の活動を支援できる事業を検討してまいります。

Q：予算の使途について、繰越金がとても多く感じます。多くの学生に還元できるよう食堂の助成や、災害用備蓄など考えていただければと思います。何か購入の目的があつてのことでしょうか。

A：本会会費(事業原資)は4万円を加入時にのみ納入いただいております。これはおよそ、在学中毎年

1万円が執行（受益）されると見込んでいます。従って、新入生約200人は来年度以降3万円（≒600万円）、2年生約200人は来年度以降2万円（≒400万円）、3年生約200人は来年度1万円（≒200万円）執行すると考えられますので、予備費Ⅱの1,200万円は極力繰越す必要があると考えます。一方で、予備費Ⅰについては、現段階では具体的な用途の決定には至っていません。これからも検討を重ねてまいります。

その他、長野県立大学のホームページに掲載してありますのでご覧ください。
<https://www.u-nagano.ac.jp/news/r6kouenkaisoukaihoukoku/>



Information

●令和6年度 後援会役員紹介(カッコ内は学生の所属学科)

今年度も新しい方を迎え、スタートしました。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

会 長	網代 隆雄 (グローバルマネジメント学科)
副会長	西村 健 (グローバルマネジメント学科)
理 事	小林 裕美 (食健康学科)
理 事	西川 善真 (グローバルマネジメント学科)
監 事	中島 宏昌 (こども学科)
監 事	齊藤 要一 (こども学科)

●キャリア支援のための就活情報オンラインセミナーを開催します

10月26日（土）に後援会会員向けの「就活情報オンラインセミナー」を開催します。
詳しくは同封した会員向け案内をご覧ください。多くの方のご参加をお待ちしております。

●後援会事務局より

学費あるいは授業等について、ご不明な点、ご相談など下記までお問い合わせください。また、後援会事業に関するご質問等も下記までお知らせください。

★授業に関すること	学生サポートセンター教務第一係	kyomu@u-nagano.ac.jp
★学生生活・学費等に関すること	学生サポートセンター学生支援係	gakusei@u-nagano.ac.jp
★後援会に関すること	学生サポートセンター学生支援係	gakusei@u-nagano.ac.jp

長野県立大学後援会

〒380-8525 長野県長野市三輪 8丁目49番地7号
電話：026-217-5082 FAX：026-235-0026
<https://www.u-nagano.ac.jp/for-family/supporters/>

後援会ホームページのご案内

後援会の主な事業や会報のバックナンバーをご覧ください。

長野県立大学後援会

検索

